



県花 やまゆり

かながわだより



大妻同窓会神奈川第32回総会 2026.5.18 於：崎陽軒本店



あいさつ

大妻同窓会神奈川代表 植竹種美

二〇二六年五月十八日(月)大安 神奈川第三十二回総会を、横浜の崎陽軒本店にて開催いたしました。無事に開催できましたのは、関わってくださった皆様のおかげと、心から感謝しております。

大妻学院 屋敷和子理事長から、学院の近況とバイブオルガン再生プロジェクトへの熱い想いをうかがい、また、大妻コタカ記念会 細越涼子会長からは、記念会の活動について詳しくお話をうかがいました。出席者は、少しばかり遠のいていた母校への気持ちが一気に学生時代の思い出に近づいたと思います。また、田辺美代子元神奈川支部長は、会発足当時の諸先輩方のご尽力についてお話しして下さいました。そして、澁刺とした卒寿の大先輩の「声高らかに乾杯！」というご発声に、一同 背筋をピンと伸ばして、グラスを掲げました。

参加者の皆さんにもひと言ずつお話しただいて会場は終始盛り上がり、同窓会プランの三時間もあっという間で終了。また、今回は、地方同窓会東京の山田恵理代表と千葉の浅野久子代表と櫻澤康代様にも応援に駆けつけていただき、心強く思っております。今後も、いい形で連携できれば幸いです。残念でしたのが、いつもご出席くださる方がお怪我や体調不良で欠席されたこと。厳しい夏の暑さ、台風の被害や、地震などもあり、殊の外厳しい夏でした。皆様お変わりなくお過ごしかと案じております。総会出欠のお返事もいただいていない方もいらつしやいます。メールでも結構ですので、ぜひ近況などお知らせください。十一月には、北鎌倉から五分の落ち着いた雰囲気であったり過ごせる「茶飯事」でのお食事と、紅葉散策を計画しております。ぜひお誘いあわせの上ご参加くださいませ。お待ちしております。

新役員会は、永年の役員経験者三名、新人四名と頼りない私が、手を取り合って、一步を踏み出しました。一層の支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ごあいさつ

大妻学院
屋敷和子理事長

大妻同窓会神奈川の皆さま ぎげんよう
皆さまには、お健やかにお過ごしのことと存じます。平素より大妻学院の活動にご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。また、五月には同窓会神奈川の総会にお招きいただき神奈川支部が結成されるまでの経緯やご尽力された方々がいらつしやったことなどを知ることができて大変勉強になりました。ご尽力された皆さまに敬意を表します。

大妻学院を取り巻く環境や現在の状況につきまして総会当日、お話させていただきましたが、ご欠席の方もいらつしやいましたので、あらためて紙面をお借りして少しご説明させていただきます。その前に、まず自己紹介からさせていただきます。私は昭和五三年三月に大妻女子大学短期大学部 英文科を卒業し、一般企業に就職致しましたが、定年後ご縁があり、昨年六月に理事長に就任いたしました。どうぞよろしく願います。

最初にご説明するのは、大学・短大を取り巻く環境ですが、昨年二月に「文部科学省 中

央教育審議会答申」が発表されました。直面する課題として、人口減により、大学進学者数推計が二〇二二年六二・七万人から二〇四〇年には四六・〇万人に減少する(約二七・〇%減)。このため、大学の「質」を高めること、「規模の適正化」、主に地方大学の「アクセス」の確保が言われております。平たく申しますと、大学は入学した時より卒業する学生の能力を高めること、規模を縮小し、経営困難な大学は、早めに撤退や他大学との合併を考えること、また、更には補助金に頼ることなく、投資や寄付金により資金調達を行うことなどが記載されております。更に、今年の四月には「財務省 財政制度審議会資料」の中で二〇四〇年までに少なくとも学校数は二五〇校程度、学部定員は一八万人程度の削減が必要であると述べています。

次に大妻の財政ですが、経営指標を表す「貸借対照表」は千代田区、多摩市の土地や建物の所有により問題はございません。ただ、大学は定員を充足しておりますが、短大は規模を縮小しても定員未充足であり、中高四つの内二つも定員未充足であることから、経常収支は二〇二二年からずっと整っておりません。二〇二五年度の収支は現在確認中ですが、二〇二八年に創立百二十周年を迎えるまでには収支を均衡に持つて行くべく努力しております。

このような状況から創立百二十周年は派手

な催し物は計画しておりませんが、コロナ禍でコンサートが実施できなかったことにより、音が出なくなったパイオルガンの修繕を行い、生徒・学生の情操教育や、卒業生は勿論のこと、地域の皆さまにも親しまれているパイオルガンコンサートを大妻講堂で開催したく計画しております。このようにご寄付のお願いをしましたところ、大妻同窓会神奈川の皆さまから早速、ご芳志いただきました。大妻講堂の椅子に「大妻同窓会神奈川」と刻ませていただきます。

皆様の貴重な同窓会費を賜り、心より御礼申し上げます。

今までにない厳しい状況ですが、人口減を踏まえて大妻女子大学では、向こう十年間を見据え学長の下に「将来構想委員会」を設置し、課題解決に向けた学部改組の取り組みを開始しました。また、女子大学に關しましては、逆風というべき様々な報道がなされていきますが、大妻学院、大妻女子大学はこれからも「女性の自立のための女子一貫教育」をもとに社会において指導的な役割を果たせる女性を育成する実践教育を続けて参ります。このように学祖である大妻コタカ先生の理念の継承は何より大切なことだと思えます。

また、加えて世界経済フォーラムが発表する2025年の日本のジェンダーギャップ指数は一四八か国中一一八位、G7では最下位という状況です。未だに職業に関するアンコン

シヤスパイアスや男女の賃金の格差、企業の女性役員や女性の議員の割合の低さ等が存在することを鑑みれば、ジェンダーを気にせずに学び、リーダーシップを発揮する環境である女子大学の存在意義が増していると私は考えます。これからどうぞご安心の上、お嬢さまやお孫さまを大妻にご紹介下さいませようお願いします。私も及ばずながら、大妻コタカ先生の精神である「心と技」を継承しながら大妻学院を前に進めて参ります。これから変わらぬご支援・ご鞭撻をお願いします。

最後に、皆さまのご健勝と大妻学院の益々の発展をご祈念申し上げます。



一般財団法人
大妻コタカ記念会
細越涼子会長

ごきげんよう。

五月には神奈川の総会にお招きいただきましてありがとうございます。

同窓会神奈川は昨年設立三十二周年を迎え、設立から今日に至るまで会の発展に寄与された役員の皆様をはじめ、会員の皆様への敬意と感謝を申し上げます。そして、三十三年目を新しい代表、役員の皆様と共に歩み出され

たことに、更なる発展へと日々が重ねられていくことと信じて疑いません。

総会では田辺様のお話やコタカ先生と共に学生生活を過ごされた皆様のお話が本当に羨ましく思いながらも、生き生きと蘇るコタカ先生のお姿とお心を感じられた嬉しい時間でした。

大妻コタカ記念会はお蔭様で順調に歩を進め、設立五十二年目を歩んでおります。

コタカ先生の偉業の継承と大妻精神の伝承、そして学院への協力、支援を軸に、地方同窓会、会員の皆様との絆をより強固なものとし、公益事業の展開にも尽力してまいります。それらを発信するホームページの刷新作業を進めており、皆様により早く情報をお届け出来るよう、努めてまいります。

また、総会当日の屋敷理事長からの母校の厳しい現状のお話は、胸に響くものでした。卒業生であり、コタカ先生以来女性として初めて理事長となられた屋敷理事長のお力になれば、と強く意識したのは私だけではないと思います。

記念会の理事でもある同窓会神奈川の植竹代表のお力もいただき、同窓会神奈川の皆様、地方同窓会の皆様とどのように繋がりを強くし、母校のお力になれるかを一緒に考えてまいりたいと思います。

これからも大妻コタカ記念会へのご支援・協力を賜りますようお願い申し上げます。



大妻コタカ記念会
名誉会員
元神奈川支部支部長
田辺美代子様

此の度、暫くご無沙汰していたコタカ記念会神奈川の総会に何年振りかで出席させていただきました。発足当初から関わりましたものの記念会理事としての任務や私事に追われ支部にご迷惑おかけしてはと退会致しましたが、今回代表の植竹種美様よりお知らせ頂き、皆様にお会い出来る楽しみと、「ふるさと」に帰る懐かしさをもって参加させていただきました。そして、今は亡き記念会六代会長で私の親しい友人でもあった長岡博子様と支部設立に当たりご寄付頂いたご母堂の土岐も様のお話が出来ました事嬉しく存じました。

こんにちまでの会の発展を目の当たりして、これまで皆様の多大なるご尽力に心から感謝した次第です。私も齢(ひ・み・つ)歳を過ぎた今、大妻で学んだ精神を共有出来る同窓生会員の皆様と共に「ふるさと」に帰る安らぎをもって、折ある毎参加させて頂きたいと願っています。

記念会、地方同窓会の益々のご発展と、代表はじめ役員の皆様、会員皆様のご健康、ご多幸を祈念申しあげます。

会 員 広 場

池田美智子
大妻ならではの糸巻きの開催も役員の方々の
おかげで毎回楽しく参加できましたことに感
謝しております。ありがとうございます。
同窓会も池坊のお花も続けられるよう体調管
理頑張ります。

石田民子
新緑の美しい季節に 大妻同窓会神奈川の総
会が開催される案内をいただき、代表の植竹
種美様を中心にお世話になります。総会楽し
みにしております。

石渡淑子
今年もどうぞよろしくお願いいたします。

亀谷奈緒美
諸事情があり退会とさせて頂いたたく存じ
ます。今までありがとうございます。末筆
ではございますが、会のますますのご発展と
皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

小林倭子
役員の皆様にはいつもお世話になっておりま
す。会報、糸まき、総会の準備等お忙しいの
にありがとうございます。以前には糸まきに
出席していましたが、やはり年にはかない
ません。

小松原智伊
御世話様になりありがとうございます。今回
は残念ながら欠席させて頂いたきます。この
三月で、学校茶道部が終わり安心したところ、
自分の体が思うように行動できず、ぐずぐず
しております。検査入院が滞りなく終わり
り安心して生活できるようになりましたら、
また皆様とお目にかかりたいと思っております。
す。楽しみにしていたのですが……年を重ね
ることは嬉しいのですが、また大変です。
皆様もお身体大切に生活してください。
ごきげんよう。

伊藤富美子
役員の皆様 いつもご尽力くださいます。あ
りがとうございます。「かながわだより」を楽
しく読ませていただいております。私は横浜
で来年開催の、EXPO2027国際園芸博
覧会」の神奈川出展エリアで、朗読すること
になりました。作品の世界を聴き手に届けら
れるように頑張つて励みたいと思っております。

斎藤百子
加藤敏子先生に「神奈川にも支部を作つてみ
たら」とお声をかけられてから三十年の月日
が流れたのですね。発足からお力を貸してく
ださった皆様本当にありがとうございます。
何もお役に立ちませんが、皆様のご健康をお
祈り申し上げます。足が悪く、欠席させてい
たきます。

田辺美代子
第三十二回定期総会のご案内ありがとうございます。
いました。長い年月を経て今日までの継続、
ご発展に感謝あるのみです。
私は途中、記念会本部の任務など私事の
雑事多々です。つかりご無沙汰を重ねておりま
したが、この度久しぶりに皆様にお目にかか
りたく、出席させて頂いたきます。とても楽
しみでございます。何卒よろしくお願い申し
上げます。

淵之上佳子
いつもありがとうございます。

宮本順子
「かながわだより」ありがとうございます。
今年も楽しみにしておりましたが、四月の初
めに膝の骨折をしてしまい、残念ですが欠席
させて頂いたきます。次回の講習会のお知らせ
など楽しみにしております。ありがとうございます。

中野恭子
人を変え、連綿と引き継がれた大妻神奈川同
窓会。たくさんの方々のご尽力ありましたこ
と想像して難くありません。新代表に植竹さ
んをお迎えしてこれからの方向性、皆様のご
意見を伺うのは意義あるものと存じます。ま
た意義あるものとなるように祈っております。

中山美貴
今年六十代になります。大妻女子大学にも大学院がで数年経ちました。私も大学院に挑戦する最後のチャンスだと考えます。この会で出会った先輩方の挑戦する姿勢に刺激を受けたのが、ついこの間のようです。いつもありがとうございます。

中山めぐみ
いつか参加できることを楽しみにしていましたが、主人の介護が大変になり、また、自分も足の不調などで、残念ですが退会をさせていただきたいと思います。長い間お世話になりました。

橋本弘子
「かながわだより」を楽しく読ませていただいております。皆様のご健康とご盛会をお祈り申し上げます。役員の皆様には大変お世話になりました。感謝しております。

福島恵美
役員の皆様 お世話になっております。返信が遅くなり大変申し訳ありません。おかげさまで元気にしております。実家の片付け、習い事、少しでも仕事、時々旅行、お出かけの日々です。

松谷由紀子
本会に入会して何年になるでしょうか。はじめの数回でしたが出席し、皆様との楽しい時間を過ごさせていただきました。その後、父

の見送り、孫の面倒を見て、海外の娘の出産の手伝いと忙しく過ごすうちにすっかり遠ざかってしまいました。会員の高齢化現象の中、大変恐縮ではございますが、令和八年をもつてけじめをつけようと退会を決意しました。長いことお世話になりました。ありがとうございます。皆様の健勝とご活躍を祈念いたします。

山本千由子
残念ですが欠席します。

《お返事をくださったみなさま》 敬称略
楠見延子・渡邊さつき・橋本真理子・石村啓子・磯部佳子

役員の今日この頃

吉田敦子 ②⑤
皆様お変わりなくお元気にお過ごしのことと
思います。私事ではありますが、長い間大妻
同窓会神奈川の会計をさせていただきました
が、この度、会計を退くことになりました。
長年にわたりご支援、ご協力をいただきあり
がとうございました。これから大妻同窓会
神奈川のますますの発展と、新役員様のご活
躍を心よりお祈り申し上げます。

原田秀美 ②⑤・②⑥
今年も体に応える暑い夏を迎えています。四十度超えの日が来ることを想定して「酷暑日」が設けられました。気温は5度刻みに、二五

度以上で夏日、三十度以上で「真夏日」三十五度以上で「猛暑日」、四十度以上で「酷暑日」と制定されました。「酷暑日」が正式に制定されたのは二〇二六年四月一七日で、その頃はまだ今年の暑さがどの程度になるか想像もつかず、今後訪れる夏の暑さを思い憂いでいました。「酷暑日」いかに体にくたえる猛烈な暑さが想像できるネーミングです。

そしてその夏の暑さの盛りには、熊本で地震が起きました。とても痛ましいものでした。震度7の強い揺れで多くの犠牲者を出し、ライフラインの寸断で多くの被災者も出ました。日本中とはより、海外からも支援の輪が広がっています。多くの尊い命が一瞬で奪われてしまう地震の恐ろしさをあらためて感じました。亡くなられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げます。

同窓会神奈川も、新しい役員の方々で今後の会の運営方針を話し合い、方向性も見えてきました。今後ますます発展に期待が膨らみます。

私は仕事とバアバ業を順調にこなし、忙しい中にも張り合いのある生活を送っています。とりわけ孫の成長は楽しみです。少しずつですが、言葉の理解も進みそれに対する反応が何とも愛らしいです。私・娘・孫娘・愛犬のあびー全て女子。この三人と一匹する「女子会」が現在の楽しみです。今度はどこへ出かけようかとそれぞれの予定をすり合わせて

計画する楽しみを満喫している今日この頃です。

鶴岡明子 ②⑤・②⑥

ごきげんよう、近況です。二〇二六年二月、娘が結婚式を挙げ、ベールダウンをし、涙が溢れそうになりつつも、美容院でキツチリ(笑)してもらったメイクが崩れると、グツとこらえました。三月には嵐ラストツアーに娘と一緒に札幌まで遠征し、別れを惜しんで参りました。五月新生役員での神奈川の総会を無事行うことが出来たことが何よりで、ほっといたしました。六月完全リタイヤした夫と三七年振りのスイスに行き雄大なマッターホルンを眺めながらハイジとペーターのノリで連日トレッキングをしました。テンションがです。つくづく、頭・心・身体が元気に歳を重ねていきたいと痛感しました。

早川良江 ②⑤

総会で植竹代表が、「今日はパリスの大妻制服のジャケットを着用してきた」というお話をうかがい、大妻への深い愛を感じました。友人に「同窓会 神奈川に誘っていただき二〇一〇年七月に入会。二〇一三年度から会計監査を担当させていただきました。サークル系まきの手芸作品や散策等の思い出がたくさんできました。今年度から一般会員でお世話になります。会員の皆様、役員の皆様、長い間大変お世話になりました。ありがとうございます。」

いました。総会で皆様とお会いできて嬉しく思いました。

橋本匡子 ②⑤

読書にどはまり中。最近笑えた一節。

おばあさん ばびぶべ

ば ばあさんでいい

び 美人でなくていい

ぶ ぶさいくでいい

べ べっぴんでなくていい

ぼ ぼけていなければいい

明日もルンルンでいきましょう!!

眞中裕子 ②⑤・②⑥

皆様ごきげんよう。久しぶりに、三番町の大妻女子大学近辺を散策いたしました。あまりの様変わりには、まるで浦島太郎状態でした。校舎も近代的なビルとなり、これからの学校経営も難くなるのでしょうか。女子大学経営も建学の精神を踏まえつつ大妻ならではの教育を続けていって欲しいと思います。

高部啓子 ②⑥

ウォーキングやガーデニングを楽しみながら元気に過ごしております。皆様にお目にかかりますことを楽しみにしております。

篠田まさ子 ②⑥

「飲食業をしています。」

お客様からよく

「ちよつと、おばさん!」と呼ばれる時があります。

やはりなぜか気分が良くありません。フランスではそんな時「マダム!」とか「マドモアゼル!」とかおしゃれな呼び方があるようです。

大妻の会で皆様とご一緒の時、わが歳を忘れ学生時代に戻った気持ちで楽しく過ごさせていただいています。いつもお目にかかるのを楽しみにしております。

廣瀬美恵 ②⑥

この度、会計係を仰せつかりました。学生の頃からこれ四〇年以上お世話になっている植竹先生とご縁で、同窓会の活動に初めて参加させて頂くことになりました。至らぬ点も多々あるかと存じますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

片桐佳子 ②⑥

この度ご縁をいただきまして、会計監査として同窓会に参加することとなりました。至らない点が多いと思いますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

卒業して四〇年、遠い記憶の棚卸しをしつつ、新たなつながりを楽しみたいと思います。

前役員②⑤の皆様、長い間、会の運営にご尽力いただきありがとうございます。

新役員②⑥一同、会員の皆様へ、『来てよかった!』と思える時間をお届けするため、心を込めて準備します。どうぞよろしくお願いいたします。

地方同窓会会費納入状況 (会員数)	2026年3月31日現在 2025年度地方同窓会会費納入者数(49)名 2025年度地方同窓会会員数(52)名
2025年度の活動報告	◎総会・役員会 など ・地方同窓会総会 2025(R7)年5月13日(火)於：崎陽軒本店16名 内容は、今後の神奈川の活動についての話し合い 活動計画は、役員に一任。また、2026年5月に、同所にて総会開催することを決定 ・青葉の集い・代表者会議に出席(鶴岡副代表)6月8日(日) ・役員会 2025年7月15日(火) 今後の方針についての話し合い 9月26日(金) 代表決定(植竹種美) 10月1日(水) 記念会に代表者変更届提出 12月2日(火)「かながわだより」51号発行・発送 2026年3月27日(金)「かながわだより」52号発行・発送準備 31日(火)「かながわだより」52号発送 4月10日(金) 会計監査・総会準備 ・行事 2025年11月13日(木)〈大妻同窓会千葉〉 秋の旅行「母校見学」1名参加 2026年1月28日(水)・2月6日(金) 大妻女子大学博物館見学各2名参加 お姫様の装い Elegance of a Princess 一鍋島家の復元ドレスを中心にー 3月7日(土)〈大妻同窓会東京〉第25回東京の集い 「ランチを美術館で」1名参加
2026年度の事業計画	◎総会・役員会 など ・地方同窓会総会 2026年5月18日(月) 於：崎陽軒本店 入妻学院 屋敷和子理事長・記念会 細越涼子会長にご出席いただき、 学院の様子と記念会の活動についてお話をうかがう。 ・青葉の集い・代表者会議に出席 6月7日(日) ・役員会 5月18日(月) 7月 9月「かながわだより」53号発行 10月 秋の行事 12月 2027年2月「かながわだより」54号発行準備 3月「かながわだより」54号発行 4月 会計監査・総会準備 ・サークル活動案 コタカ先生ゆかりの地訪問やコタカ先生を知る先輩方の 思い出のお話をうかがう など ・行事 10月 秋の行事

御祝・ご寄付

大妻学院	10,000円
大妻コタカ記念会	10,000円
田辺美代子様	10,000円
斉藤百子様	10,000円
岡小枝子様(記念会名誉会員)	10,000円

皆様のご支援を糧に、より良い活動を目指します。
ありがとうございました。



2025年6月8日(日)ホテルニューオータニにて
青葉の集い終了後に開催された地方同窓会代表者会議
短時間ではありましたが、情報交換の場として有意義
な時間を共有することができました。
神奈川からは、神奈川代表 植竹種美が出席。

大妻同窓会神奈川からのお知らせ

◆ ご報告 「大妻講堂パイプオルガン再生プロジェクト募金」に10万円寄付しました

大妻地方同窓会神奈川では、毎年多額の繰越金が生じており、その有効な活用方法について役員会で検討を重ねておりました。このたび、総会にご臨席くださった屋敷和子理事長より、「大妻講堂パイプオルガン再生プロジェクト」への熱意あるお考えをうかがい、当会としてもその趣旨に深く賛同し、10万円を寄付いたしました。寄付者氏名は「大妻同窓会神奈川」といたしまして、学院のホームページ(<https://donation.otsuma.ac.jp/list>)に掲載されており、また特典として大妻講堂の椅子の背(今回は100席限定)に「芳名プレート」をご用意いただけることとなりました。

【2026年4月1日～9月25日現在の進捗状況】

105件 達成額 11,855,400円(個人・法人・団体含む)

目標額 20,000,000円(残 8,144,600円)

以上、ご報告申し上げます。

◆ 会費の振込口座について

- ・大妻同窓会神奈川は、皆様の年会費と大妻コタカ記念会から交付される助成金で運営しております。1年分の会費は1,000円(4月1日～翌年3月31日)です。引き続きよろしくお願いいたします。



by Miyoko

◆ 大妻コタカ記念会の事業

- ・文化講演会『歌舞伎を愉しむー歌舞伎のいろはと名舞台の見どころー』

講師：前川 文子 氏(歌舞伎解説者)

日時：10/10(土) 14:00～15:30

場所：大妻コタカ記念会館3階

- ・大妻祭 大妻コタカ記念会文化祭(生涯学習作品・記念会の展示) 10/17(土)・18(日)

- ・多摩祭 大妻コタカ記念会記憶遺産部の展示 10/24(土)・25(日)

- ・紅葉の集い 歌舞伎座 通し狂言「仮名手本忠臣蔵」 11/8(日)

- ・文化講演会『文人画とは何かー写意(意を写す)の世界ー』

講師：松村茂樹教授(大妻女子大学文学部)

日時：12/12(土) 14:00～15:30

場所：大妻女子大学千代田キャンパスG棟423室

詳細は、大妻コタカ記念会事務室までお問い合わせください。

TEL 03-3265-7030

ホームページ <https://www.otsuma-kotaka.or.jp/>

◆ 「かながわだより」第54号(次号)は 2027(令和9)年3月31日 発行予定です

発行者:大妻同窓会神奈川 代表:植竹種美